

敬愛

甲斐市立敷島中学校
学校だより 第 9号
平成30年11月 9日
発行 長田 靖

第56回 校内強歩大会を行いました

10月の最終日、秋晴れ。荒川サイクリングロードを使った新コースで、強歩大会を実施しました。本校と同じように、一般道からサイクリングロードを使うコースに変更した双葉中や、周回コースを3周走る方法に変更した竜王中など、先月末から今月上旬にかけて、市内の5中学校で次々と同様の大会が続きました。

大きな事故やケガがなく、大会を終えることができたのは、生徒と保護者、職員がそれぞれの立場で努力し、関係機関が支えてくださったからだと思います。



まず、体育科の授業では、一人一人の生徒が自分に合ったペースで走ることができるよう、ペースランニングに取り組みました。生徒は毎回の授業に、本当によくがんばっていました。その甲斐あって、大事をとって数名の途中棄権はありましたが、それ以外の生徒は制限時間内にゴールすることができました。各ご家庭での体調管理へのご配慮にも、深く感謝致します。

次に、今まで経験のない場所での実施に備えて、関係機関への依頼や各種申請はもちろんのこと、職員に

【3年男子先頭集団 八幡橋下流】 よる何回もの下見、草刈りをはじめとするコース整備、緊急車両の進入ルート調査、トイレとコンピュータ用電源の確保など、走る生徒の安全確保を第一に考えて検討を重ね、準備に努めました。

また、平日の実施にもかかわらず、たくさんの保護者の皆さんが支援してくださいました。給水所を運営していただいたPTA保健環境部、各観察ポイントでの安全指導に合計160人を超える方々の協力をいただき、本当に心強かったです。

さらに、「地域の学校のことから…」と公民館、駐車場、仮設トイレを設営するスペースを提供してくださった川辺町自治会、緊急時のトイレに協力いただいた敷島北小学校と甲府北西中学校などの助けを心強く思いました。

新しく設定したコースで実施して明らかとなった成果と課題を生かし、来年度以降も良い大会になるよう取り組んでいきます。

☆大会結果（上位10位まで、丸数字は学年）

	男 子	女 子
1	西 さん ③	石川 さん ①
2	中込 さん ③	大柴 さん ①
3	早川 さん ③	清水 さん ①
4	関 さん ③	末木 さん ①
5	名執 さん ③	山井 さん ②
6	清水 さん ②	柿島 さん ②
7	井上 さん ③	小林 さん ②
8	馬場 さん ②	長田 さん ③
9	藤井 さん ③	井上 さん ②
10	大木 さん ③	保延 さん ③



【2年女子先頭集団 金石橋近く】

アフリカ飢餓救援米活動について思う…

先週、生徒会本部の呼びかけで「アフリカ飢餓救援米活動」が行われ、学校全体で約90kgものお米が集められたと聞きました。協力してくださったご家庭に感謝致します。

さて、この集まったどれくらいのご飯が炊けるのでしょうか？

敷島給食センター栄養教諭の雨宮先生によると、給食では1人当たり約70gのお米を使うのだそうです。つまり、今回集められたお米でご飯を炊くと、だいたい1,285杯というわけです。

ちなみに、敷島給食センターで、ご飯給食の日に炊くお米は100kgで、敷中だけで1年間に約4t(4,000kg)ものお米を使うと聞き、驚きました。

今までも、飢餓に苦しむアフリカの人たちを救おうと、県下の小中学校でこの取組が行われてきました。去年は、山梨県全体で約7t(6,868kg)のお米が集められました(生徒会通信による)。しかし、この量ではアフリカで飢えに苦しむ人たちを救うには到底十分とは言えません。



では、どうしたらよいと思いますか…？

「年に一度ではなく、いつも集めておく」？、「アフリカで米作りをしてもらう」？、それとも他に方法が…？

どれも現実には困難で、輸送も含めて私たちの力だけでは実現できそうにありません。

飢えに苦しむ人たちのために、各自が少しずつでもお米を持ち寄る…、とても美しい行為です。でも、そうしている私たちは好き嫌いをしたり、給食を残したりしています。また、冷たいからと冬になると多くの牛乳が残ったりもしています。

今月の給食だよりも**食品ロス**が取り上げられ、『日本の食品ロスは、年間で約646万トン。日本人一人当たり、毎日おにぎり約2個分を捨てていることになる』とあり、ショックでした。

今回の取組を通して、私たちに相応しく、身の丈に合った取組としてどんなことができるのか、さらに私たちの食生活を見つめ直さなければいけないな、そう感じました。

11月 暦の話題…

『国民の祝日に関する法律』で定められる祝日で、3日は『文化の日』。「自由と平和を愛し文化をすすめる」祝日で、文化勲章の授与式も行われます。

23日は『勤労感謝の日』です。「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」ことを趣旨としていますが、新嘗祭(にいなめさい)も行われます。新嘗(にいなめ)とは、その年に収穫された新しい穀物のこと。自然災害の多かった今年、苦労しながら育てられた農作物の恵みに感謝する心を大切にしたいものです。

11月20日は『県民の日』。明治4年のこの日、甲府県から山梨県となったことを記念し、県民が郷土について理解と関心を深め、ふるさとを愛する心をはぐくみ、共に次代に誇りうるより豊かなふるさと山梨を築きあげることが期する日として、1986(昭和61)年に制定されました。ところで、県民の日について調べてみたら、あれこれ面白いことがわかったので紹介します。

1 県(都、道、府)民の日を定めているのは、47都道府県のうち21都県です。

山梨以外では秋田、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、富山、福井、長野、静岡、三重、和歌山、鳥取、岡山、愛媛、大分、沖縄です。

2 このうち県(都)民の日に、公立学校が休みになるのは千葉(6/15)、東京(10/1)、群馬(10/28)、茨城(11/13)、埼玉(11/14)、そして我が山梨(11/20)と、意外に少数派です。